

今月のテーマは。。。。

## 「日頃からしている防災」

車の中にいつも飲料水1本、お菓子、毛布、携帯トイレ、カイロ etc入れたバッグを入れています。ガソリンは半分になつたら入れるようにしています。

青森市 R・Nさん

東日本大震災から、10年以上経過しました。地震のみならず、他の大雪、大雨などについても警戒が必要です。2022年は、弾道ミサイルが青森県上空を通過する。といった不安になる出来事もありました。

今回は、日頃からしている防災について皆さんから投稿していただきました。

I H・ストーブ・こたつ等、使う物、使っている電気製品を紙にメモします。使い終わったら項目にチェック印をいれます。外出の時はもう一度チェックします。

外出一にチェック、二にチェックです。物忘れの年頃の私には役立っています。火の始末が気になり、家に戻る事もなくなりました。

三沢市 へばなーさん

### 日々備えているもの

冬の停電のために、反射式ストーブを用意しています。水害時はとりあえず2Fに避難するよう、ちよつとした非常食と水を常備。こわい地震にはベッド脇にスリップベンチコートを置いています。非常用リュックにたくさんつめ込んで背おえないと思うので、ズック、ラジオ付き懐中電灯、ホッカイロ、ビニール袋大、薄めのバスタオル、ビスケット缶、ペーパー、水をいれ玄関近くの階段下に置いています。実際使わなくてすみますように…。むつ市 地震苦手さん



空欄に当てはまる文字を入れて語句をつくってください。

参考..あおもりおまもり手帳

5月号のテーマは

### 「山菜の食べ方」

です。

Q1 地震が発生した時はすぐに、クツショーンやカバンなどで①○○○を守る。机やテーブルの②○○に入り、家具や照明器具の落下に備える。

Q2 地震が発生した時、海辺の近くにいた場合、津波が発する恐れがあるため、海辺から離れ、③○○○○や④○○○建物のより④○○○階に避難する。沿岸部の川には、上流にも津波が押し寄せる可能性があるため、広い河川敷や大きな堤防があつても、川から遠くに⑤○○○○。

Q3 大雨・洪水の時は、川や海、山や崖など⑥○○○な場所には近寄らない。よく、日常生活に必要な物を最低3日分は確保して置くように言われています。震災後は特に、どのご家庭でもいざという時のために準備されている事と思います。私は、友人や近所の方へ、ちよつとした『お返し』をする時には『防災に役立つ物』を選ぶようにしています。普段使いが出来て、あつても困らない物です。例えば「ペットボトル2㍑の水」「レトルト食品」「トイレットペーパー」「カイロ」「ビニール袋」「ラップ」などです。

Q4 除雪中の事故が雪による被害の9割を占めています。⑦○○○○の下敷きになる、除雪作業中⑧○○から落崖など⑨○○○○の下敷きになる事故や巻き込み事故が発生しているので、大雪でない場合でも安全確認と対策を行つてください。

Q5 ⑩○○○○○○を開いて、災害時、各自ですべきことや避難方法、連絡方法などを家族で話し合いましょう。

宛先 おハガキの場合、〒038-0012 青森市柳川二丁目4-22  
コーポあおもり本部 広報担当宛て  
Eメールの場合は、habataki@coopao.mori.comまで  
お寄せください。パズルの応募と一緒に緒の投稿もお待ちしておりますので、よろしくお願いします。

参考..あおもりおまもり手帳

県防災ハンドブック 青森県 青森

答え..①あたま(頭) ②した(下)  
③たかだい(高台) ④たかい(高い)  
⑤はなれる(離れる) ⑥きけん(危険)  
⑦らくせつ(落雪) ⑧やね(屋根)  
⑨じよせつき(除雪機) ⑩かぞくか



はばたき宛て  
メールフォーム  
こちらからも  
投稿できます。